

みさきの Style

～ みんなでさんかくきっちりのびる

こどもがまんなか みさきの教育

文責：村田典子

R6年10月23日号



“まとめ”と“つなぎ”の後期です



5日間の秋休みを経、後期を迎えました。エンジンの調子が戻らないのか朝の挨拶は全体的に今一つ元気を欠いていましたが、始業式の入退場や話を聞く様子は、とても静かで顔も上がっており、立派でした。

3・6年生の6人の作文発表は、皆、前期を振り返ったうえで後期に向けた決意を述べていて、聞いていてこちらの身も引き締まる思いがしました。

6年生のほなみさんの作文を紹介します。

★わたしは、この前期に、新しい学びができました。このクラスになって、最初はとても不安でいっぱいでした。どんな人がいて、どんな考えを持っている人がいるのかな、と思っていました。でも、勇気を出して一歩踏み出してみると、みんな明るく元気なクラスだなということがわかりました。授業には、いつも笑顔があって、温かくて、楽しいです。これからも、温かいクラスでありたいと思います。

後期で頑張っていきたいことは、「あきらめない」ということです。今までは、算数で分からないことがあったら、もう一度自分で考えようとしていませんでした。すぐにあきらめてしまっていました。でも分からないことを友達に聞いたり、先生に聞いたりすることで、大きな成長につながると思います。算数だけではなく、理科の実験の時も同じだと思います。結果から考えることも、あきらめないことが大切だと思います。

前期に学ぶことのできた「自分から勇気を出して一歩踏み出すこと」をこれからも続け、さらに「あきらめないこと」を心がけて、卒業まで大きく成長した自分になれるようにこれからも成長していきたいと思っています。

ウェルビーイング推進隊～活動始めます

安心・安全で、皆が幸せな気持ちで生活できる学校づくりを目指し、ウェルビーイング推進のスタッフ(隊員)を募集したところ、なんと123人の希望がありました!(^^)! 6年生リーダーの7人が、昼休みを使って活動内容を検討中です(右写真)。もうすぐ、始動します…。



大盛況!“こども参画”のわっしょい祭り

10月19日(土)。今年は、「みんなでさんかくきっちりのびる」子ども参画のわっしょい祭りを企画していただき、スーパーボールすくいや紙飛行機大会、4コママンガ屋さんなど、子どもたちの発案による子ども店長のお店が多く登場しました。また、お店や体験コーナーをお手伝いする子どもサポーターも多く、全部で60人近い子どもたちが、「参画」することができました。



深い学びと思い出あふれる有意義な場をくださったわっしょい祭りの高山委員長をはじめ、多くの保護者の皆さんには、とてもとてもお世話になりました。ありがとうございました。

大津町児童生徒集会(10/26(土))北中にて

人権の大切さや部落差別をはじめあらゆる差別をなくすための行動について、町内の児童生徒が交流をしながら学ぶ場です。美咲野小の4・6年生の代表が発表します。そして60名の子どもたちが参加します。人権が大切にされる学校、社会を創るための感性や姿勢等々、一緒に学びたいと思います。